

学会等での口頭発表（昭和62年度～平成5年度）

森 真朗・池谷文夫・小松俊夫・西村定一

従来より大型なニジマスの I H N 発症例について。 昭和62年度日本魚病学会春季大会

西村定一・堀口敏宏・及川貴博・佐野元彦・鈴木裕之・池谷文夫・森 真朗・

田中深貴男・小原昌和

不活化 I H N ウイルスによるニジマス稚魚の免疫。 昭和63年度日本魚病学会春季大会

松木順一・岡本信明・池田弥生・井上 潔・森 真朗

ニジマスの血液化学性状：

健常値の設定とパターン解析による診断への試み。 昭和63年度日本魚病学会春季大会

小松俊夫・和田新平・畑井喜司雄・窪田三朗

サケ科魚類の水カビ病に関する研究－Ⅰ

ニヵ所の養鱒場における水カビ病の発生状況について。 昭和63年度日本魚病学会春季大会

和田新平・畑井喜司雄・窪田三朗・小松俊夫

サケ科魚類の水カビ病に関する研究－Ⅱ

正常魚と病魚の血液性状について。 昭和63年度日本魚病学会春季大会

和田新平・畑井喜司雄・窪田三朗・小松俊夫

サケ科魚類の水カビ病に関する研究－Ⅲ

正常魚と病魚の皮膚構造について。 昭和63年度日本魚病学会春季大会

和田新平・畑井喜司雄・窪田三朗・小松俊夫

サケ科魚類の水カビ病に関する研究－Ⅳ

養殖ヤマメの表皮における goblet cell 数について。 昭和63年度日本獣医学会秋季大会

池田弥生・舞田正志・木村 茂・岡本信明・井上 潔・森 真朗・河西一彦・

高橋耿之介・石川吉造・森川 進・中居 裕・田代文男

ニジマス雄の性成熟に伴う水カビ病：発病に関与する生理的要因。

平成元年度日本水産学会春季大会

池田弥生・舞田正志・岡本信明・森川 進・中居 裕・田代文男・

河西一彦・森 真朗・石川吉造

ニジマス及びヤマメの性成熟に伴う水カビ病：防止対策としての亜鉛投与。

平成元年度日本水産学会春季大会

河西一彦

水カビ病防止対策としての亜鉛強化飼料の投与について。第14回全国養鱒技術協議会(1989)

若林久嗣・許 康俊・河西一彦

Occurrence of *Flavobacterium branchiophila* as related

to gill disease at a trout hatchery. 第5回国際微生物生態学シンポジウム(1989)

許 康俊・河西一彦・若林久嗣

養鱒場における細菌性鰓病の発生状況の一例。

平成3年度日本魚病学会春季大会

中居 裕・小野 淳・河西一彦・田原偉成・山本 聡・水野正之

養魚サケ科魚類大型魚のIHN発生例。

平成5年度日本魚病学会春季大会

河西一彦・小野 淳・伊東二三夫・福田穎穂

カジカにおけるIHNウイルス感染症例。

平成5年度日本魚病学会春季大会

手島一雄・相田委久予・河西一彦・小野 淳・福田穎穂・佐野徳夫

カジカ大量斃死の起因IHNウイルス。

平成5年度日本魚病学会春季大会